

とくち

No. 323

発行 徳地町

編集 徳地町企画室

印刷 今澄印刷

毎月5日発行

町民憲章

- 美しい自然に恵まれたまち徳地を守りましょう
- 健康で明るくたくましいまち徳地を育てましょう
- 勤労を尊び活気のあるまち徳地を伸ばしましょう
- 伝統と文化のかおるまち徳地を高めましょう
- きまりを守り人の^{なご}和むまち徳地を築きましょう



▲成人病検診の会場で

年に一度は健康チェック

9月は健康増進普及運動月間です。特に、最近では健康づくりが叫ばれており、なかでも一家の柱ともなる40歳ごろからの成人病が問題となっています。徳地町では、町民の皆さんを対象とした成人病検診をはじめ、いろいろな健康対策を行っています。健康な体を維持し楽しい生活を送るためにも、年に一度は健康のチェックをしたいものです。

主な内容

- ②……………社会参加で生きがいを（老人福祉週間）
- ③……………快適な交通環境をつくるのはあなたです
（秋の交通安全健民運動）
- ④……………路線バスを利用しよう・国保一口メモ
- ⑤……………写真だより
- ⑥……………夏休みに学ぶ（学校教育だより）
- ⑦……………夏…熱戦…球技大会（社会教育だより）
- ⑧……………おはよう体操おやすみ体操（保健婦コーナー）
- ⑧⑨⑩…お知らせ・文芸など

老人福祉週間

9月15日～21日

社会参加で生きがいを

若い時代の生活は、仕事と家庭の両面で、おのずから社会の一員としての役割を担っています。年をとって来ると、いろいろな面で対人関係に変化が生じます。

仕事から引退したり、子供が独立したり、あるいはまた、配偶者が死亡したり...このような生活環境の変化は、何事に対しても消極的な態度をとらせがちとなり、その結果、孤独と不安から無気力な心理状態に陥ることが多いと言えます。しかし、これでは張りのある充実した老後生活は望めません。生きがいのある、心身共に健や

かな老後生活を送るためには、いろいろな社会活動に積極的に参加することも一つの方法です。その場合、大切なことは、社会活動に漫然と首を突っこむのではなく、その中に自らの役割と生きがいを思いだしていく努力をすることにありと言えます。

いろいろな

社会活動

最近、地域の文化活動やボランティア活動に積極的に参加するお年寄りが、たいへん増えてきています。例えば、文化活動としては、わら細工など民芸品作りの伝承、人

生経験を生かした各種の相談活動、料理講座の講師など技術や技能を生かした指導...など。また、ボランティア活動としては、寝たきり・独り暮らし老人宅への友愛訪問をはじめ、盲人のための点字や音読テープの録音奉仕など...お年寄りの社会活動は広い範囲に及んでいます。

知識や経験を

社会に生かす

このような社会活動への参加は、希薄になりがちなお年寄り和社会の関係を保ち、自らの役割を通して生きがいを見いだすという効用があるばかりではありません。これまで培ってきた知識や経験を社会のために生かすことができるとともに、特に若い世代との相互理解を促進させる上でも、お年寄り自身はもちろん社会にとっても大いに有益であると言えるでしょう。

長寿おめでとう

これからお元気で

最高齢者

男 佐藤竹造さん (九十六歳)

女 山根ハルさん (九十六歳)

伏野上 刀迫

米寿者 (八十八歳)

国長トモさん 大内谷

山根雅雄さん 間方

竹内作實さん 中央中

河野ナツヨさん 中央上

原田タツヨさん 夏焼中

▲八坂地区民生児童委員が奉仕作業

7月26日、27日の2日間、八坂地区の民生児童委員14人が「お年寄りを大切にしよう」と、みんなに呼びかける立て看板8枚を八坂4地区の道路わきに立てる奉仕作業をしました。

この看板は、民生児童委員さんたちの自作のものでした。(写真提供 桑原輝夫さん)



- | | | | |
|----------------|------|---------------|-------|
| 田辺テルさん | 夏焼上 | 岡崎照輔さん・タカエさん | 夏焼上 |
| 山本ユキヲさん | 上八坂上 | 山内豊熊さん・千代子さん | 夏焼上 |
| 山本スミ子さん | 下八坂上 | 水津利正さん・サトさん | 下庄 |
| 田中常政さん | 羽高 | 水津健四郎さん・アヤノさん | 下八坂下 |
| 有近ミツさん | 伏野下 | 山本留二さん・愛子さん | 須路下 |
| 田立悦治さん | 旭 | 原田武雄さん・シゲノさん | 沖の原東 |
| 田立トシさん | 旭 | 牛見猪太郎さん・キミ子さん | 伏野下 |
| 小池トミさん | 本町 | 牛見英男さん・チヨさん | 大久保 |
| 長松マツエさん | 樋の口 | 重田敏熊さん・ツルコさん | 大久保 |
| 竹村アキノさん | 樋の口 | 浅川武夫さん・ミヤ子さん | 下藤木 |
| 吉野友一さん | 西大津 | 井上豊さん・アヤ子さん | 浅木 |
| 原田ヨシさん | 上藤木 | 齊藤百合雄さん・モミさん | 立石 |
| 原田クニヨさん | 小河内 | 近藤正成さん・マスコさん | 上串一区 |
| 吉岡芳二さん | 上村 | 藤本馨さん・シヅ子さん | 遠内二区 |
| 藤井民蔵さん | 上村 | 岡崎悦一さん・ヤスエさん | 安養地一区 |
| 武永定一さん | 蔵場 | 松田丈一さん・一枝さん | 上串一区 |
| 原田頼造さん | 上村 | 六十五歳以上のお年寄り | 上角一区 |
| 藤原アキさん | 蔵場 | 計一、二四三人 | |
| 藤本繁政さん | 蔵場 | | |
| 山本クマさん | 鯖 | | |
| 金婚式(結婚五十周年)ご夫婦 | 鯖 | | |
| 山下源一さん・ヤスノさん | 大内谷 | | |
| 藤村鎮義さん・アイコさん | 北谷 | | |
| 末永治市さん・ツヤ子さん | 下八坂下 | | |
| 森永隆雄さん・ミチコさん | 三谷川中 | | |
| 原彰さん・ヨシエさん | 三谷川下 | | |
| 伊藤芳夫さん・幸子さん | 上八坂下 | | |
| 木村稔さん・アヤノさん | 中村中 | | |
| 伊藤静馬さん・ヨシ子さん | 中村下 | | |
| 村田鉄男さん・キヨコさん | 戸称 | | |
| 田辺唯治さん・テルさん | | | |



交通量調べ

島地大久保子供会六年
 牛見宣博 牛見克也
 福田貴史 吉賀美代

わたしたち四人は、社会科学習の研究として国道三七六号線大久保地区の交通量調査を、三カ年毎夏休みのはじめに実施しました。その結果は別表のとおりです。実施後の反省で、今年は大規模トラックが増えていること。一分間に朝夕は平均四台弱通ること。なごから、交通安全にじゅうぶん気をつけることを話し合いました。また、調査中に見た車は全部安全運転で、このようなら日本から交通事故はなくなるだろうと、みんなが思いました。調査は楽しくて、中学生になっても続けることを決めました。



夏休みに調べた3年間の交通量

(大久保子供会)

区分	行先	車別	55年	56年	57年
朝	島地方面	乗用車	142	210	180
		トラック	35	48	50
	堀方面	乗用車	105	120	178
		トラック	35	48	34
夕	島地方面	乗用車	145	155	118
		トラック	48	57	34
	堀方面	乗用車	145	165	150
		トラック	36	52	56

快適な交通環境をつくるのは あなたです

9月21日~30日

秋の交通安全健民運動

現在のわたしたちは、家から一歩外に出ると、なんらかの形で車とのかわりを持っていきます。車を運転する人も歩く人もお互いの立場にたつてゆずり合う心が大切ではないでしょうか。安全で快適な交通環境をつくりあげるには、道路を利用する一人一人の責任です。

九月二十一日から三十日までの十日間、秋の交通安全健民運動が、

- 1 歩行者、自転車利用者の交通安全防止
- 2 自動二輪車、原動機付自転車の安全利用の徹底
- 3 安全運転の確保

を重点目標として全国一斉に展開されます。また、この運動期間に限らず、いつも交通安全を心が

けたいものです。

これだけは守りましょう

歩行者の皆さん

- 歩行者が安全であるためには、自動車や自転車のことも考えて行動しなくてはなりません。
- 自分の安全は、まず自分の目で確かめることから始めましょう。
- 道路へ急に飛び出さない
- 信号の変わりめにあわてて横断しない
- 横断歩道や地下道などを利用する
- 道路では遊ばない
- 踏切や道路を横断する際は、必ず左右の安全を確認する
- 必ず左右の安全を確認する

止まる見る、なお確かめるそのゆとり

- 交差点等では、必ず「止まる見る 待つ」を励行する
- 早めに確実な合図をする
- 酒を飲んだら乗らない
- 夜間はライトを点灯するとともに反射材を活用する

自動二輪車・原動機付自転車を運転する皆さん

二輪車は便利な乗り物ですが、基本的な運転操作や交通ルールを十分身につけておかないと事故を起こすこととなります。特に、バイクに乗る場合には積極的に実技講習を受け、自信がついてから街に出しましょう。

- 必ずヘルメットをかぶり、前照灯の昼間点灯を行う

止まる見る、なお確かめる

- 交差点や曲がり角では、必ず一時停止か徐行をして、左右の安全を確認する
- 進路変更の合図は早めに行う
- キープレフトを守り、ジグザグ運転はしない
- げたやサンダルでは乗らない
- 飲酒運転は絶対にしない

ドライバーの皆さん

最近、スピードの出しすぎによるカーブや交差点での交通事故が増えています。平凡なことですが「いつでも、どこでも安全運転」を励行し交通事故の防止につとめましょう。

- 法定速度内で道路の状況にあった安全運転をする
- カーブの手前では、スピードを落とす
- 「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を絶対に守る
- 踏切では、いったん停止と左右の安全確認を励行する
- 急な進路の変更や割り込み運転はしない
- 安全な車間距離の保持につとめる
- 作業点検を励行する
- シートベルトを着用する習慣を身につける



路線バスを利用しよう

町内を走る路線バスは、年々乗車数が減ってきており、一路線で一、二台平均乗車数が五人を割ると、三年後には、国や県からの補助が打ち切れ、路線によっては廃止も予想されます。

路線バスを維持するには、バス利用者を増やす以外にはありません。

自家用車も生活必需品の一部となっている現在ですが、長い間私たちの生活の足として利用してきた路線バス、また、これからもその役割を担ってくれる路線バスを

維持することも必要ではないでしょうか。

皆さんのご利用をお願いします。

路線別バス1台1日平均乗車人数

路線名	会社名	平均乗車人数
徳山～堀	防長	6.2人
堀～県庁前	防石	5.1
佐波川ダム～堀	〃	5.4
河内～堀	〃	5.7
堀～地福	〃	3.0
堀～羽高	〃	1.9

(昭和56年数値)

心身障害者にも温かい働く職場を

心身障害雇用促進月間

心身障害者の福祉の基本は社会経済活動への参加であり、社会的に自立することです。

そのかぎは、持てる能力を十分に発揮できる職場を得ることにあります。このためには、事業経営

者の格別の理解と協力が何よりも必要です。

労働省では九月を「心身障害者雇用促進月間」とし雇用を容易にするため、次のようないろいろ雇用助成制度を用意しております。

- 特定求職者雇用開発助成金
心身障害者を公共職業安定所の紹介により常用労働者として雇い入れた事業主。
- 雇入れ後一年から一年六ヶ月に支払った賃金の二分の一から四分の一
- 重度障害者等職場適応助成金
重度障害者または四十五歳以上

あなたの家の国保加入者が、どれくらい医療費を使っているかご存じですか。

皆さんの保険料から支払われている医療費がいくらかかっているかを知ってもらい、国保事業をご理解いただくため、今年も医療費の通知を行います。

七月中に受診された国保加入者を対象とし、受診されていない人には通知はいたしません。

また、九月受診分についても通知をします。九月中に医療機関にかかれた日数、支払われた自己負担分の金額などを記録しておいてください。(ただし、公費負担の人は自己負担分はあ

国保一口メモ

あなたの使った医療費は
受診状況と医療費を
お知らせします

国保税を滞納している人は、皆さんに大変迷惑をかけていることになりました。たとえ病気を患ってなくても、また税を多く納めていても、国保は「相互扶助制」ですので、その点理解をお願いします。

あなたの世帯の昭和57年7月分の受診状況

受診者名	医科		歯科	薬局	受診日数	医療費の額	
	入院	通院				自己負担額(3割)	国保負担額(7割)

医療費のうち七割相当分が国保が負担した額
医療費のうち三割相当分があなたが支払った額
合計の日数(回数)
薬局での処方せんに受付回数
歯科医院にかかった日数
通院された日数(回数)
入院された日数
あなたの世帯の国保加入者が7月中に受診された人

の心身障害者を公共職業安定所の紹介で雇入れ、職場適応のための適切な措置を講じること。

障害者一人 月三万円 三年間支給

● 身体障害者作業施設設置等助成金
心身障害者を常用労働者として雇い入れ、作業を容易にする施設等の設置または整備をした事業主

設置一障害者一人 二百五十万円
一事業所年度内二千五百万円
賃借一月額二十万円・三年間
助成率一費用の三分の二

このほかにも、各種助成金制度がありますので詳しいことは、防府公共職業安定所へお問い合わせください。(電話22-3855)

10月1日～ご協力ください 就業構造基本調査

十月一日を中心として、全国で「就業構造基本調査」が行われます。調査の対象となったご家庭には調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

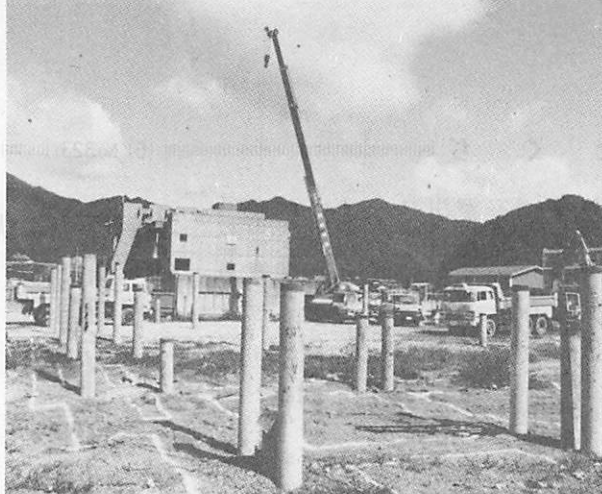
この調査はこれまでほぼ三年ごとに行われており、皆さんの仕事の内容や仕事に対する意識などについてお尋ねするものです。調査で得られたデータは、国や地方の雇用に関する政策をはじめ、皆さんの生活にかかわる政策のための

基礎資料として活用されます。

なお、調査員をはじめ調査関係者が、調査で知った個人や世帯の秘密を漏らすことは法律で禁じられています。また、調査票はおおぜいの人のものを合わせて集計され、統計として利用されます。このため、秘密は完全に守られますから、ありのままを調査票に記入してくださいようお願いします。

徳地町では、三谷川上中下・中央・柚木の三地域が調査対象地区に指定されています。





▲工事の始まった総合体育館

徳地町総合体育館の建設始まる

～堀中学校改築工事も～

町民の長年の念願である徳地町総合体育館の建設が決定し、山村開発センターの東側にできることになりました。また、堀中学校の改築工事も進められています。

〔工事概要〕

- ◎総合体育館 ◆工期昭和57年8月2日～昭和58年3月10日◆鉄骨平屋建 1,769.18㎡◆契約金額2億3,650万円◆契約の相手沢田建設・井原組共同企業体
- ◎堀中学校 ◆工期昭和57年7月27日～昭和58年2月20日◆鉄筋コンクリート2階建 1,101㎡ 便所棟50㎡◆契約金額1億5,780万円◆契約の相手振興工業・柳井建設共同企業体



ビックリ!

拾った空き缶は軽トラック23台分

8月7日を「空き缶ゼロの日」として県下一斉に空き缶拾いが実施され、徳地町でも徳地町自治会連合会と共催で、国道376号、県道防府阿東線を中心に沿線の自治会の皆さんと町職員1,500人が空き缶、空きビン拾いを行いました。当日拾われた空き缶、空きビンの量は約4万5,000個、軽トラック23台分にもなりました。

写真だより

徳地音頭の有近律夫さんを表彰

～徳地町観光協会～

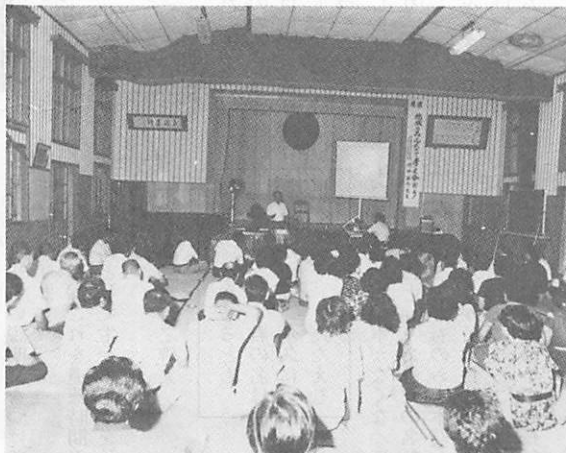
町民の皆さんにはおなじみの「徳地音頭」の作詞作曲者 有近律夫さんが、長年、作詩作曲をとおして本町の観光開発や発展、ふる里づくりにはげまれたことに対して、8月23日徳地町観光協会会長、長嶺政男氏から表彰状と記念品が贈呈されました。▼



第3回 串地区講演会

～主催 串地区社会教育団体連絡協議会～

串地区社会教育団体連絡協議会では、8月3日第3回の講演会を開催しました。会場に於てられた串小学校には地元の方々のほか各地区から約100人の聴衆で埋まり、講師の河口正人先生（徳山小学校校長・山口県小学校長会会長）の中華人民共和国を旅しての体験談をスライドを鑑賞しながら聴講しました。▼



夏休みに学ぶ

学校教育だより

教職員の夏期研修

教職員はその専門的資質を高めその職責を遂行するために絶えず研究と修養に努めること、また、その研修の機会を与えるよう法律で定められております。

本町においては教育委員会主催による研修会の外に、徳地町小・中学校教育研究会という研究団体が組織され、いろいろな研修会を実施しております。

教育講演会 八月十八日

元山口大学教授兼付属山口小学校長、現広島文教女子大学教授の吉元勇先生を迎え、「学習指導の心理学的基礎」という演題で講演会があり、町内の全教職員が参加しました。

学習するということは分らないこと、未分化で漠然としたことがしだいに分化し、自分の頭の中で再体制化(組み入れられる)されることであり、その組み入れ方が子どもの発達段階に合っていないと消化不良となり効果が上がらない。また、子ども自らが意欲的に新しい内容を取り入れてくるようにするために教師はどのような働きかけ(動機づけ)をどのような働きかけ(動機づけ)をどのような働きかけ(動機づけ)をどのようにして講義があり充実した研修となりました。



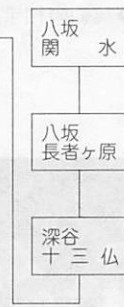
▲教育講演会 (8月18日)

「徳地に勤務する教員から、まず

町内巡検 八月七日

徳地ふるさと学習の一環として「徳地に勤務する教員から、まず

徳地を知ろう」という趣旨のもとに始められたこの町内巡検も本年度で四回目を数えることになりました。



本年度新しく採用され徳地町に勤務している新採の先生、他地区から転入してきた先生方から「足と体で徳地を学ぶ企画は大変よい」と好評を得ました。



町内巡検 (8月7日)

また、中央小学校の児童たちがクラブ活動の時間、池田八重子さんの熱心な指導のもとに練習した徳地人形浄瑠璃も披露されました。

- 防府管内へき地振興会総会並びに研修会 八月九日
- 女子教員研修会
- 講師 山口女子大教授 福田 百合子
- 演題 古典と現代
- 校長、教頭合同研修会 八月二十三日
- 地区別学校同和教育研修会 一幼・保、小・中・高の連携による同和教育の推進 八月二十八日

徳地ふるさと学習の推進

「ふるさと学習コーナー」の設置

当町では緑と清流に恵まれた豊かな自然を背景とした、人と人がふれあうふるさとのぬくもりをはぐくむ町づくりを目指しておりますが、学校においても、この徳地の基本構想に立って「ふるさと」の自然や文化に親しませ、愛郷心をもつ子どもづくりを推進しております。

「ふるさと学習コーナー」を設けて、地域にある教育的な素材を子どもたちに紹介することにしていきます。



▲管内へき地複式教育振興総会で袖野小太鼓 (袖野の四季) を披露 (全校生 8人)

例えば、島地小学校では孝子高島常吉の碑文を拓本にとり、子どもにも分かりやすい説明文をつけて掲示しております。

島地川 水かるとも 君の名は
 孝子のかがみ 永久に たたえむ

また、現在、これを道徳時間の読み物資料として生かす工夫をしております。

孝子 高島常吉之碑文

社会教育だより

夏：熱戦：球技大会

■バレーボールリーグ大会

徳地町体育協会バレーボール部主催で、七月二日から八月六日までの毎週金・土曜日の夜間を利用して、堀中・中央小体育館を会場として行われました。参加十三チームでA・B二ブロックに分かれて熱戦を展開しました。

◎成績

Aブロック 優勝 小古祖
準優勝 二の宮
Bブロック 優勝 下八坂
準優勝 農協

■ソフトボール大会

夜間照明竣工記念町長杯争奪ソフトボール大会は、ナイターで行われ二十三チームが参加して七月二十四日から熱戦を繰り広げまし

た。また、初ナイターとあって夕涼みかねて多数の観客がありました。したが、たばこの吸いがらの投げ捨てやごみくずの散らかしがめだちました。観客の皆さん気を付けましょう。

◎成績

優勝 山畑クラブ
準優勝 樋の口

■軟式野球大会

八月八日、堀中、八坂中を会場として九チームが参加して行われました。

◎成績

優勝 パンサーズ
準優勝 リバーズ

■子供会夏季球技大会

徳地町子供会育成会主催の夏季球技大会が、八月二十二日、堀中、中央小を会場として行われ、ソフトボールやバレーボールに各地区予選を勝ち抜いた二十三チームが参加し、元氣いっぱい試合を再開しました。

◎成績

小学校ソフトボール 一位 島地A 二位 島地B
中学校ソフトボール 一位 出雲 二位 八坂
中学校バレーボール 一位 出雲 二位 串
育成会バレーボール 一位 柚野 二位 八坂

▲町子供会夏季球技大会閉会式



同和教育 地区懇談会

～柚野地区で開催～

花の命は短い

「こまめに手入れを」

この家、柚木生活改善センターを会場として行われました。同和教育は人権にかかわる問題であり、一日も早く解決するよう努めるとともに、同和教育について子供に正しく指導できる大人にならなければなりません。

- 1 除草はもろん月(八月)に一回は肥の事を忘れずに実行してください。
- 2 花に種をまらせると花の命は短くなります。咲き終わった花はこまめに摘んでやりましょう。
- 3 花をつくるものになる葉を大切にし葉が枯れないように努めましょう。
- 4 花の命は短いものです。それだけにいたわりかわいがってやりましょう。



ご協力ありがとうございました

～更生保護婦人会の募金～

子ども更生保護婦人会が、社会を明るくする運動に際し募金をお願いいたしましたところ、多数の皆様方より多額のご寄付をいただき誠にありがとうございました。皆様よりお寄せくださいました浄財は、私どもの会の主旨に基づきまして、犯罪者の更生事業並びに防犯活動、また、青少年健全育成と非行防止など幅広く有効に使わせていただきます。

ここに本年度募金総額および用途を報告いたしますとともに広報を拝借し厚くお礼を申し上げます。なお、私どもの募金をお手伝いくださいました各関係団体篤志のかたがたにも厚くお礼申し上げます。どうもありがとうございました。

募金総額	660,176円	
募金所要経費	60,000円	封筒印刷代 謝礼など
保護司会へ献金	200,000円	
町補導連盟へ	60,000円	
町子供会育成連絡協議会へ	70,000円	
県下更生保護施設へ	130,000円	
対象者および家族援護予備金	80,000円	
会員研修補助費	60,176円	

佐波地区更生保護婦人会
会長 山本済子 (寄稿)

同和教育の浸透をはかるため、同和教育地区懇談会が開催されました。本年は、年次計画に従って柚野地区で、八月十九日から九月一日までの間、四回にわたって、野谷分館、柚野公民館、柚木老人い

保健婦コーナー

おはよう体操
おやすみ体操

日ごろ運動不足の人、あるいは仕事で片寄った筋肉や関節を使っている人も、こりをほぐすため、ぜひどうぞ。
朝起きたときと、夜寝る前、それぞれの運動を3~4回繰り返し①~⑥まで行います。回数は、自分の体に合わせて少なくしたり多くしたりして、朝晩続けましょう。
中高年者向けの体操ですが、お若い方もどうぞ。

夜寝る前にはおやすみ体操。快適な眠りがあなたにおとずれることでしょう。



朝起きたらまず大きなびをして、おはよう体操を。さわやかな一日がおくれるはずです。

<p>②</p> <p>腰をいためないようにゆっくり、できるだけ大きくゆつくりのこつ。</p>	<p>①</p> <p>膝がつま先よりも前に出るように、できるだけがんばる。</p>
-------------------------------------------------	--------------------------------------------

<p>④</p> <p>おへその下に力をいれ、腰が動かないようにして肩をまわす。</p>	<p>③</p> <p>肩を動かさないように、ゆつくり大きく、止めないで首をまわす。</p>
----------------------------------------------	------------------------------------------------

<p>⑥</p> <p>できるだけ上体はまっすぐにした姿勢で、腰をゆつくりまわす。</p>	<p>⑤</p> <p>上にあげた手をまっすぐへに伸ばす。</p>
-----------------------------------------------	-----------------------------------

お知らせ

山口県職員採用試験

受付期間 九月十四日まで(当日消印有効)
試験職種 ◎中級(栄養士)生活改良普及員▼小:中学校栄養士)◎初級(事務A・B▼土木▼林業▼電気▼交通巡視員▼小:中学校事務)

◎保健婦・助産婦 ◎看護婦
受験資格 ◎中級(昭和三十三年四月二日から昭和三十八年四月一日までに生まれた人。ただし、それぞれ資格・免許を有するか翌年三月までに取得する見込みの人)◎初級(昭和三十六年四月二日から昭和四十年四月一日までに生まれた人。ただし、交通巡視員は女子に限る)◎保健婦・助産婦(昭和三十一年四月二日から昭和三十七年四月一日までに生まれた人。ただし、それぞれ資格・免許を有するか翌年三月までに取得する見込みの人)◎看護婦(昭和三十二年四月二日から昭和三十八年四月一日までに生まれた人。ただし、看護婦の免許を有する人が翌年

三月までに取得する見込みの人)
試験日時 ◎第一次 十月十七日
試験申込書の請求と問い合わせ
山口市大手町七番四号 山口県人事委員会(電話山口2313111)または各県税事務所へ

お年寄りの知恵
伝承集の
原稿募集

募集内容 たべ物・衣類・育児・住まい・家事・冠婚葬祭・保存の知恵・廃物利用法・学習道徳・手作りの面白さ・昔の遊び・ことわざ・ならわし・健康長寿などに関する事
募集方法 原稿用紙縦書でも横書

でも字数もすべて自由。電話や録音テープによる応募もできます。(電話山口2419090)住所・氏名・生年月日・性別・電話番号を忘れずに書いてください。
締め切り 九月三十日
投稿先 山口市大手町九一六 山口県社会福祉協議会・山口県老人クラブ連合会

技能に関する
標語の募集

テーマ 技能および職業訓練に関するものであればどんなものでもけっこうです。



三種混合予防接種 —第2期—

対象者 第1期完了後12ヵ月～18ヵ月の人。
(ただし、5歳6ヵ月までは受けられます)

注意事項 予防接種個人問診票に記入し、切り離さず、母子手帳、印鑑とともに持参してください。
▶体温を測ってきてください。▶問診票の間で「ある」に○のつく人は、かかりつけの医師または衛生係へご相談ください。(有2341)

日程

月日	会場	時間
9月17日(金)	袖野支所	9:30～9:45
	山村開発センター	10:30～11:00
	島地支所	11:15～11:45
	串支所	13:30～13:45
	八坂支所	14:15～14:45

母子相談の開催

9月6日(月) 袖野地区(袖野支所) 13:30～14:30
13日(月) 八坂地区(八坂支所) 13:30～15:00
20日(月) 島地地区(島地支所) 13:30～15:00
27日(月) 出雲地区(山村開発センター) 13:30～15:00

◎放送日とタイトル
九月五日 新地域農業生産総合振興対策について
九月十二日 畜産総合対策について

◎放送時間 午前六時三十分まで
◎放送日とタイトル
九月五日 新地域農業生産総合振興対策について
九月十二日 畜産総合対策について

9月5日からラジオ放送
中国四国農政局だより
山口放送で

九月十九日 一期三年間の十年構想
九月二十六日 農村総合整備と活力ある農業の育成
十月三日 水田利用再編対策と大豆の生産振興について
十月十日 省エネルギー温室のトマト栽培
十月十七日 むらづくりと中核農家の育成
十月二十四日 農用地の高度利用が定着
十月三十一日 青年農業士の略農経営



皆さんご参加ください 第3回徳地町 健康づくり推進大会

開催日時 九月二十二日(水) 午後一時

開催場所 山村開発センター
行事 ◎作文発表(小・中学生) ◎体験発表(一般) ◎講演(元山口大学教育学部教授岡田岩吉先生)

お誘い合わせのうえ多数ご参加ください。なお、当日は参加される人に貸切バスを用意しています。各停留所の時間は次のとおりです。

発内(11:30) | 所(11:45) | 中(12:15) | 八坂支所(12:30) | 山村開発センター

児童巡回相談

対象者 十八歳未満の児童(乳児を含む)で相談を必要とする児童

相談の種類 養護・保健・肢体不自由・視聴・言語障害・重症心身障害・精神薄弱・自閉症・教護・触法行為・長欠・不就学・性向・適性・しつけ・その他
相談日・場所 十月四日午前十時から 山村開発センター

安齋地発(12:00) | 折上村(12:05) | 長野苑(12:25) | センター(12:35) | 八坂支所(12:45)

違法トイレにご注意

最近、建築基準法に違反する便所(便槽の上部に穴をあけ、パイプを通して汚水を土中に導入し、浸透または蒸発させる装置)が県下各地で売られて問題になっております。

このような装置は、建築基準法違反であるばかりでなく衛生上にも問題がありますので取り付けることのないようご注意ください。
◎問い合わせ・ご相談は 山口県消費生活センター(電話山口24-0999)または防府保健所へ

雇用相談室の状況

求人求職状況

(57年7月分)

職種別	男		女	
	求人	求職	求人	求職
事務	9	15	38	(1)57
技能者	82	(10)38	25	20
運転手	60	(1)30	48	6
営業	91	(2)14	25	(2)32
単純労働	43	(3)66	49	26
販売	14	4		
その他	55	27		
計	354	(16)194	185	(3)141

(注) ()内は徳地町内分で内数です。
徳山職業安定所よりの求人等もあります。希望者は町役場経済課 商工観光係へ(有2351)

9月30日は国民健康保険税3期分の納期限です

軽油引取税は、道路や交通安全施設の新設、改良に使われます。「山口県の道路をよくするために軽油は必ず県内の販売店で買いましょう」

軽油は県内の販売店で買いましょう

休日在宅医(防府地区)

■診療時間

午前9時から午後5時まで

●外科

- 9月15日 岡 医 院
柴 町 ☎22-0037
- 19日 木村脳神経外科
新 田 ☎21-5533
- 23日 森下外科整形
牟 礼 ☎24-0500
- 26日 村田博愛病院
三田尻 ☎22-2310

●内科・小児科

日曜日・祝日も防府市休日診療所
(寿町・防府市役所別館1階 ☎23-2120)

月間行事予定

- 9月11日 循環器2次検診(袖野地区)8:30~10:00 袖野支所
- 12日 母のつどい大会 島地公民館 8:00~17:00
- 13日 循環器2次検診(串地区)8:30~10:00 串支所
- 14日 部落懇談会 柚木生活改善センター19:30~21:30
- 15日 各地区敬老行事
- 16日 栄養教室 山村開発センター 9:00~14:00
- 心配ごと相談 旧中央公民館10:00~15:00
- 20日 盆裁 柚木老人いこいの家 9:00~15:00
- 22日 徳地町健康づくり推進大会 山村開発センター
13:00~16:00(貸切バス運行)
- 24日 心配ごと相談 八坂公民館10:00~15:00
- 28日 管内社会同和教育研修会 山村開発センター
10:00~16:00
- 10月4日 町老人スポーツ大会 中央小 9:00~
- 5日 英語唱大会 山村開発センター8:30~16:30
- 心配ごと相談 串公民館10:00~15:00
- 7日 第2ブロック母親クラブ会長研修会 長者ヶ原
グリーンスポーツ広場10:30~ ・母親クラブ
大会 山村開発センター 8:30~16:30

- 香典返しの一部として
- ▼二万円 上庄方 金子泰雄さんより
(故) 奥様 ミカラさん
 - ▼一万円 下庄 桑原義明さんより
(故) ご母堂 アキさん
 - ▼五万円 二の宮 山本博さんより
(故) 奥様 千歳さん
 - ▼二万円 御所野 徳富武さんより
(故) ご尊父 福次さん
 - ▼三万円 下八坂上 藤原安治さんより
(故) ご母堂 キヨノさん
 - ▲三万円 中央上 原茂野さんより
(故) ご主人 達男さん
 - ▼二万円 伏野 宮本悦夫さんより
(故) ご尊父 伊佐夫さん
 - ▼二万円 開作 石田土夫さんより
(故) ご母堂 チカさん
 - ▼二万円 野尻 武吉和男さんより
(故) ご尊父 熊之助さん
 - ▼五万円 安養地 貞弘ウメ子さんより
(故) ご主人 實雄さん
 - ▼三万円 神原 弘中勝之さんより

善意

銀行

高松市 高松東 高松西 高松南 高松北 高松中央 高松駅前 高松港 高松南 高松北 高松中央 高松駅前 高松港

献血にご協力を

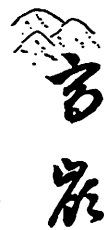
と き 9月18日(土)8:30~11:30まで
と ころ 徳地町役場

(故) ご尊父 辨造さん
ありがとうございます。社会福祉事業のために役だたせていただきます。

町の人口

(7月末日現在)	前月対比
世帯数 3,317世帯	3,323世帯
人 口 11,445 人	+13 人
男 5,554 人	+8 人
女 5,891 人	+10 人
自然増減 - 3人 (出生10人 死亡13人)	
社会増減 +16人 (転入40人 転出24人)	
資料…住民基本台帳調べ	

文芸



大中 祥生 選
藤本 紫句
括られし夏萩ごぼれ道祖神 齊藤 美智子
木曾の旅扇子バッグに入れしまま 山 雅 女
峠一つ越せば夕立降りしあと 土井 青城子 選
原 田 曲 水
白雨や風の見えたる向う山 山下 富 子
早天や長きホースをひきずりて 宮 本 牧 草
比処を行く蟻には蟻の道がある

さなみ短歌会

八月号より
田中 玉 恵 選
藤田 高 枝
若々しく年とりませと嫁の呉れし
ブラウスの色面映ゆく着る
牛 児 綾 子
この部屋としぼしの別れか永久なる
や入院準備終へて寝つきぬ
赤 木 大
転作のこと想ひつつ植えれば何
時か田植機大きく曲る
佐古 安 子
立ち入らずカーテン越しに語らへ
る起き臥す孫は二十歳を過ぎぬ
有 近 愛 子
水滸れて石橋あらはにグムの底昔
の村をわれは知らずも
宇佐川 ミサオ
幼なより通ひなれたる通学路せん
だんの花雨に散り敷く